

トピックス **ぶらす**

3/19

各団体が活動の成果を情報交換

平成20年度に地域協働まちづくり事業を実施した11団体が集まり、活動成果の発表や意見交換を行う活動報告会が3月19日に迫公民館で開催されました。活動報告会には各団体などから約50人が参加。各団体ごとに地域協働まちづくり事業を行う際の課題や、今後の活動の方向性などについて発表し、相互に情報交換を行いました。



▲取り組んだ活動について成果を発表する参加者

3/22

協力して伊豆沼・内沼の自然を守る

ラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼の自然環境を保全するために、「第46回伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン」が3月22日、市サンクチュアリセンターなどで行われました。地区内の小中学生や市内の企業、各種団体から約320人が参加。およそ2時間にわたり、沼周辺に捨てられていた空き缶・瓶やたばこの吸殻などの回収に汗を流しました。



▲キャンペーンには各種団体から大勢の人が参加

3/30

書展開催の協力で感謝し作品を寄贈

市出身の書家、日野薫さんと後援会関係者が3月30日、市役所迫庁舎を訪れ、書道作品1点が寄贈されました。これは、岩手・宮城内陸地震の復興支援企画として、日野さんが迫町の旧亘理邸と栗原市花山村で開催した書展について、「両企画とも市の後援があったからこそ実現できた」と、市に対する感謝の気持ちとして寄贈されたものです。



▲「いまだから」と題した書を寄贈する日野さん（左）

4/4

プリキュアがやってきた!

石ノ森章太郎ふるさと記念館第30回特別企画展「yes!プリキュア5 GOGO展」が4月4日から開催されています。会場には普段見ることのできない台本や設定資料などの展示、キャラクターと同じ衣装を着て記念撮影ができるコーナーなどがあり、ゴールデンウィークにはプリキュアとの握手会も予定されています。ぜひご家族でご来館ください。



▲キャラクターと同じ衣装を着ての記念撮影は大人気

桜 米山で平筒沼ふれあい公園桜まつり
桜が魅せる平筒沼の魅力

沼の周囲に植えられた600本の桜が咲き誇り、多くの人でにぎわう「平筒沼ふれあい公園桜まつり」が4月18、19日の両日、同公園で開催されました。この公園の桜は昭和60年に地域の約8,000人の手により植樹されたもので、現在では夜間のライトアップにより、水面に映る桜並木が幻想的な空間を演出する、市を代表する桜の名所となっています。まつりでは、満開の桜のもと、ステージ発表や夜間のライトアップなどに大勢の人が来場し、平筒沼の自然や魅力を堪能しながら春の訪れを楽しみました。



▲まつりに訪れた家族連れなどで会場は大いににぎわいました



▲関係機関が協力し、道ゆくドライバーに安全運転を呼び掛けました

花 東和で交通安全を呼び掛ける
花と笑顔で安全運転を

春の交通安全運動に合わせ、交通事故防止「レッド作戦」が4月6日、東和総合支所前国道346号線で行われました。この事業はドライバーに和やかな雰囲気の中で安全運転を心掛けてもらおうと行われたもので、東和町交通安全母の会など関係者約50人が参加しました。参加者は「安全運転をお願いします」と笑顔で呼び掛けながら、300個のパンジーの花苗を通過するドライバーへ手渡しました。受け取ったドライバーは「ありがとう」などと応え、安全運転を約束していました。

春 津山でつやま打囃子春祭り
春祭りで交通安全祈願

柳津地区にある麻崎神社の春の大祭、「つやま打囃子春祭り」が4月19日、柳津地区で行われました。この祭りは、つやま打囃子保存会が地域の交通安全や無火災、無災害を祈願して毎年行っているものです。当日は、ねじりはち巻きにぱっぴ姿のかわいらしい子どもたちが、笛や太鼓の軽快なリズムを響かせながら、華やかに飾り付けられた山車とともに、地区内を約3時間かけて練り歩きました。一生懸命に山車を引いたりおはやしを打つ子どもたちの姿に、沿道からは盛んに拍手や声援が送られていました。



▲子どもたちの見事な演奏に沿道からは大きな拍手が送られていました